

重要

第 90 回全日本自転車競技選手権大会トラック（エリート・パラサイクリング）での 新型コロナウイルス感染症拡大予防措置について

Ver.20211112

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本大会においては以下のとおり実施いたします。

大会参加選手・チームスタッフ／スポンサーおよび帯同する家族や保護者・大会役員及び運営スタッフ・大会スポンサー・報道関係者ほか、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

1. 新型コロナウイルス感染症対策については、（公財）日本自転車競技連盟の[ガイドライン](#)に沿って実施します。

2. 大会前の新型コロナウイルスを対象とした PCR 検査の実施

伊豆ベロドロームに到着する 72 時間（3 日）以内に、新型コロナウイルスを対象とした PCR 検査を受けてください。大会に参加される方（インフィールドに入る方）全員に PCR 検査を受けて頂き、陰性・低リスクの結果を確認する事を参加の条件とします。

大会参加者の安全を守るためには P C R 検査を受けていただくことが妥当であると考え、抗原検査については感受性が P C R 検査よりも低いとされているため原則不可とします。

また、ワクチン接種（2 回）を完了している方も同様に PCR 検査は必須です。

●検査方法（例）

①民間の検査機関で検査をする

例 1 <木下グループ> (<https://covid-kensa.com/#place>)

○秋葉原、渋谷、池袋、新宿、新橋 に検査場があります。

事前予約が必要で、検査後 24 時間以内に検査結果はメールにて送信されます。

例 2 <東亜> (<https://toa-pcr.com/>)

○秋葉原、池袋、新宿、新橋、名古屋 などに検査場があります。原則、事前予約が必要ですが、実態としては店頭に着いてからの予約でも検査可能なことがあります。検査後 24 時間程度で検査結果はメールにて送信されます。

※以上は例ですので、これと同等の検査試験をしているところであれば結構です。

②民間検査機関で直接受検できない場合

下記リンクからご自分でキットを購入いただき、指示に従って自宅にて「唾液」を採取後、キットを検査所に送付して下さい。検査所への送付に 1-2 日かかる事が予想されます。郵送のタイムラグやメーカー都合による検査結果通知遅延などは自己責任となりますのでご注意ください。通常、検査結果はメールにて送信されます。

[新型コロナ PCR 検査センター](#)

※上記はあくまでも例ですので、「PCR 検査」と明記されていて、これと同等の検査を行っているところであれば結構です。通販でもキットを販売しています。

●検査結果の提示について

受付日の前夜 0:00 までにチームごとあるいは個人で所定のエクセルフォーマットに必要事項を記入し、指定の URL よりアップロードをお願いします。申告は所定フォーマットを使用してください。

これを行えば、医療機関からの検査結果の受付での提出は不要ですが、状況により受付時または大会当日に検査結果を確認する場合がありますので、印刷またはスマホ等で検査結果を提示できるよう携帯してください。

所定のエクセルフォーマットは大会ページよりダウンロードが可能です。必ずファイル名を“全日本トラック PCR 検査結果申告_カテゴリー_ゼッケン番号_選手名またはチーム名”に設定した上でアップロードをお願い致します。指定のファイル名になっていない場合、検査結果の確認が遅くなる可能性がございますのでご注意ください。

例) 全日本ロード PCR 検査結果申告_WE_234_鈴木良子.xlsx

※アップロード用の URL は、後日当連盟ウェブサイト(大会サイト)上またはコミュニケに掲載を致します。

なお、アップロードができない場合は、受付でチームごと又は個人で陰性が証明できるものを提示してください。

プレスの方等については、証明書を入口(スロープ下シャッター脇)において提示してください。

(画面のコピー等でも可)

●検査費用

各自にてご負担をお願い致します。尚、上記にてご紹介した検査機関費用は 3,000 円程度です。

ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

●PCR検査を行う日について

伊豆ベロドロームに来場する日(公式練習日を含む)の 0:00 から起算して 72 時間(3 日)以内のものを有効とします。

12 月 9 日(木) 公式練習から来場する場合、12 月 6 日(月)以降の日付のものが有効。

12 月 10 日(金) 1 日目から来場する場合、12 月 7 日(火)以降の日付のものが有効。

3 日前以前は無効となりますので、ご注意ください。

●PCR検査で同一チーム内に陽性反応者が出た場合の対応

同一チーム内に陽性反応者が出た場合、その陽性反応者の濃厚接触者であると管轄保健所が判断したチーム員については、大会参加できません。同一チームであっても管轄保健所により濃厚接触者であると判断されなかった場合は、所定の手続きを経て大会参加が可能です。

●大会当日までにPCR検査等の結果が判明していない場合 大会参加選手をはじめとする関係者の安全確保のため、大会への参加、入場はできません。虚偽の報告が判明した場合には、その時点で当該本人には退場していただきます。

3. 入場制限、ゾーニング

感染拡大リスクを最小限に抑えるため、大会会場内は PCR 検査結果で陰性(低リスク)の証明と当日の体温によって入場者の制限を行います。

インフィールドに入る全ての方は、スロープ下のシャッター横入口からのみ入場可とします。

●入場に必要なもの

①2 週間の体調管理表(健康チェックシート) –ご自身で管理してください。

②PCR 検査結果の提示(スクリーンショット、メール画面など)

③当日の健康状態確認(検温) ※当日の検温で 37.5 度以上の場合入場不可とします。

事前にお知らせする QR コードから表示される「健康状態確認フォーム」に体調及び当日の体温を記入後、送られてくる QR コードを受け付けで提示してください。こちらでチェック後 OK なら入場できます。

入口でも掲示しますので、そこで手続することもできますが、混雑が予想されますので、予め行うことをお勧めします。

④マスク着用（不織布推奨）

上記の確認後、ID またはリストバンドの発行により大会参加可能となります。

●インフィールドでの対応

アップ・ダウン及び競走時以外はマスクを着用し、他者と 1m 程度の間隔を取る、マスクを外した状態での会話はしないなど感染予防対策を徹底してください。レース終了後、出来るだけ早くマスクを着用してください。

競技役員、スタッフからの注意に従わない場合は、退場していただくことがあります。

4. マネージャーズ及びライダーズミーティング

12/9 夕方に ZOOM オンラインにて行います。

ZOOM のアドレス及び時間は、別途案内します。

5. 表彰式

●選手

待機中は必ずマスクを着用し、他者と 1m 程度の距離を取ってください。登壇中、一時的にマスクを外すことは認められますが、マスクを外した状態での会話はしないようにご注意ください。

事前にチャンピオンウェアやメダル等をお渡ししますので、着用後登壇してください。

●観覧、撮影

必ずマスクを着用し、他者と 1m 程度の距離を取ってください。大声は出さないようにお願いいたします。

6. 報道、協賛関係者

人数把握のため、事前に JCF へ申請書をご提出ください。

上記 3 の「●入場に必要なもの」は来場されるすべての方に適用いたしますのでご注意ください。不備がある場合は入場をお断りする場合があります。

また、フィニッシュ後や表彰式では事前申請のあったメディアの方のみが撮影可能なエリアを設定いたします。密状態を作らないご配慮をお願いいたします。

場内では必ずマスクの着用をお願いいたします。

7. その他の注意事項

- ・消毒液を会場内に設置しますので、手指消毒の徹底をお願いします。
- ・大声での声援などをご遠慮ください。
- ・他者と密集した状態での飲食は避けてください。

新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html